



社会福祉法人さくら園



つばき工房連絡帳

令和6年7月号
270号

上越市高土町 3-4-12
TEL 025-523-5472

就労意欲がアッフ!

5月27日(月)、就業・生活支援センターさくら主催の『ピアサポートさくら』に2人が参加(さくら園全体で7人)。株式会社秋山農場(上越市三和区神田)就労者から、『やりがいを感じることで、仕事で大変なこと』など、生の声を聞きました。また、ハローワーク上越から、求人票の見方を教えてもらいました。参加の利用者2人は「今後の就労活動に活かします」と決意表明。

6月20日(木)は、さくら園就労担当者会主催の企業見学会に、2人が参加(さくら園全体で8人)。訪問先は、柏崎市の『株式会社Withyou(就労継続支援A型)』。社員の皆さんは、精密金属部品の検査・組立・梱包作業を黙々とこなしていました。小林社長から、「就労を目指す上で大切なことは、趣味や大切な人を作ること。就職すると嫌なことが必ずあるが、趣味や守るべきものを持つと、乗り越えられる」と、貴重な話をお聞きしました。参加者から、「趣味を持つことが大事なんだ」と、社長の予想外の話に驚きの声。



小さな部品を検品



緊張感たどよう作業室



社長(中央の人)の話をも真剣に聞く

5年ぶりの『ふくしのひろば』

6月8日(土)、オーレンプラザで開催。会場は多くの仲間で賑わいました。

ありがとうブランド製品とウエスを販売し、4時間で36,820円(過去最高額)を売り上げました。



たくさん買っていただき、ありがとうございます。

エコバックづくりを体験

5月28日（火）、『ハートランド妙高』（妙高市関山）で、利用者25人と職員10人が、米袋でエコバックづくり。

講師の説明を聞き、「ちょっと難しいよ」、「良く分からないから、もう一回教えて」と、真剣に取り組む利用者。頑張って作り上げたバッグを手に、「楽しかったね。またやりたい」と話す人。「家族に見せたら素敵ねって褒められた」と、翌日、得意げに話す人もいました。



どこを折ったらいいかな～
「ここからです」と所長

作品展を目指して

5月31日（金）に、今年度1回目の書道部活動を実施。7人の利用者が取り組みました。「久しぶりで、楽しかった。」、「時間が経つのが早い。もっと書きたい。」と、思い思いのポジティブな声。1時間程度と短い時間でしたが、書道を楽しみ、心が落ち着くひと時でした。



筆先に神経を
集中させて



先生、私、何段ですか？

がつ
7月

1日（月）

体重測定

2日（火）

夢チャレンジ～4日
（城西中 2人）

6日（土）

土曜開所

7日（日）

事業所合同説明会販売

12日（金）

工賃支払日

13日（土）

土曜開所

（エルマール販売）

15日（月）

休日稼働

23日（火）

就労プログラム
運動部

27日（土）

土曜開所

（保護者会主催ポッチャ）

30日（火）

生活プログラム

31日（水）

環境整備